

新旧対照表

【為 0002-32】店頭外国為替証拠金取引説明書（個人）（20210906）

新	旧
<p>ルール 30 ループイフダン注文 ループイフダン注文は、複数の注文が繰り返し発注される注文形態です。<u>損切りありのループイフダンは新規注文と決済 OCO 注文の組合せとなり、損切なしのループイフダンは新規注文と決済指値注文の組合せとなります。また、ループイフダン B は新規買い注文と決済売り注文の組合せとなり、ループイフダン S は新規売り注文と決済買い注文の組合せとなります。ループイフダン BS は、同一通貨ペア・同一数量・同一値幅のループイフダン B とループイフダン S を同時に稼働させる注文方法であり、損切りありとなります。</u>（詳細につきましては当社ホームページ「ループイフダン注文」https://inet-sec.co.jp/systrd/ をご参照ください。）</p> <p>(1) ループイフダンの開始時には、クイック OCO 注文（新規注文＝クイックトレード、決済注文＝OCO 注文）が繰り返し発注されますが、それ以降、最大ポジション数に値幅を乗じた範囲内で段階的に発注される複数の注文は、IFDO 注文（新規注文＝指値注文、決済注文＝OCO 注文）となります。ループイフダン新規発注時に、予め自動売買により発注する最大のポジション数に乘じた取引証拠金の額を自動売買必要証拠金として差し入れて頂きます。自動売買必要証拠金は、取引証拠金及び注文中証拠金で構成されます。ループイフダン稼働中において、自動売買必要証拠金は、お客様が任意に出金する事はできません。<u>尚、ループイフダン B とループイフダン S を個別に稼働させる場合は、両方の自動売買必要証拠金を差し入れて頂きますが、ループイフダン BS は片方のみの自動売買必要証拠金で稼働させることができます。</u></p> <p>(2) 最大ポジション数に値幅を乗じた範囲内で相場が動く場合は、利益確定の決済約定と繰り返しの新規注文の発注が継続します。最大ポジション数に値幅を乗じた範囲を利益方向に超えて推移した場合、ポジションがゼロとなる決済約定と同時にクイック OCO 注文が発注され、そのレートから最も離れた指値注文が取り消されます。（ただし、為替相場の急変時や休日やメンテナンス時間などを挟み価格が乖離した場合、新規のクイック OCO 注文を基準とした新たなループイフダン注文となり、乖離した指値注</p>	<p>ルール 30 ループイフダン注文 ループイフダン注文は、複数の注文（新規注文と決済 OCO 注文）^[注 1]が繰り返し発注される注文形態です。（詳細につきましては当社ホームページ「ループイフダン注文」http://inet-sec.co.jp/systrd/ をご参照ください。）</p> <p>(1) ループイフダンの開始時には、クイック OCO 注文（新規注文＝クイックトレード、決済注文＝OCO 注文）が繰り返し発注されますが、それ以降、最大ポジション数に値幅を乗じた範囲内で段階的に発注される複数の注文は、IFDO 注文（新規注文＝指値注文、決済注文＝OCO 注文）となります。ループイフダン新規発注時に、予め自動売買により発注する最大のポジション数に乘じた取引証拠金の額を自動売買必要証拠金として差し入れて頂きます。自動売買必要証拠金は、取引証拠金及び注文中証拠金で構成されます。ループイフダン稼働中において、自動売買必要証拠金は、お客様が任意に出金する事はできません。</p> <p>(2) 最大ポジション数に値幅を乗じた範囲内で相場が動く場合は、利益確定の決済約定と繰り返しの新規注文の発注が継続します。最大ポジション数に値幅を乗じた範囲を利益方向に超えて推移した場合、ポジションがゼロとなる決済約定と同時にクイック OCO 注文が発注され、そのレートから最も離れた指値注文が取り消されます。（ただし、為替相場の急変時や休日やメンテナンス時間などを挟み価格が乖離した場合、新規のクイック OCO 注文を基準とした新たなループイフダン注文となり、乖離した指値注</p>

注文はすべて取り消されます。) 最大ポジション数に値幅を乗じた範囲を損失方向に超えて推移した場合、損切りありのループイフダンでは損決済の約定と同時にクイック OCO 注文が発注され、損切なしのループイフダンでは新たな注文は発注されません。

- (3) 為替相場の急変時や休日やメンテナンス時間などを挟み価格が乖離した場合、利益方向への乖離では、ポジションがゼロになる指値決済の約定レートと新規クイック OCO 注文の約定レートが乖離することがあります。損失方向への乖離では、新規クイック OCO 注文と逆指値の損決済注文が、相場急変直後や休日明けやメンテナンス明けの価格で同時に約定することにより、少なくともスプレッド分の損失が発生する場合があります。
- (4) ループイフダン注文で約定したポジションは、ループイフダン注文に依らずにお客様自身の任意のご判断に基づき決済注文を執行することが可能です。ただし、ループイフダン注文に依らずに決済した場合、同ポジションの決済指値を取り消した場合、また、新規注文可能額を不足したことにより新規注文が成立しなかった場合は、その時点で当該ループイフダン注文は停止されます。その他、お客様自身の任意のご判断に基づきループイフダンの稼働を停止することも可能です。ただし、ループイフダンの稼働が停止された場合、当該ループイフダン注文により約定したポジションの決済注文(指値・逆指値)は取消しされません。尚、ループイフダン BS の場合は、片方のループイフダンが停止となれば、もう片方のループイフダンも停止となります。
- (5) ループイフダン注文を停止する、または、ループイフダン注文の指値(逆指値)注文の何れかを取り消すと、当該ループイフダン注文の注文中の IFDO 注文は取り消されますが、当該ループイフダン注文にて約定済みのポジションにかかる決済 OCO 注文は取消されません。
- (6) ループイフダンで新規約定した取引には、自動売買、手動売買の区別なく助言報酬が発生いたします。助言報酬の額は、取引数量 1,000 通貨毎に 1 円(税込)となりますが、お客様のお取引ごとのスプレッドに

文はすべて取り消されます。) 最大ポジション数に値幅を乗じた範囲を損失方向に超えて推移した場合、損決済の約定と同時にクイック OCO 注文が発注されます。[注 2]

- (3) 為替相場の急変時や休日やメンテナンス時間などを挟み価格が乖離した場合、利益方向への乖離では、ポジションがゼロになる指値決済の約定レートと新規クイック OCO 注文の約定レートが乖離することがあります。損失方向への乖離では、新規クイック OCO 注文と逆指値の損決済注文が、相場急変直後や休日明けやメンテナンス明けの価格で同時に約定することにより、少なくともスプレッド分の損失が発生する場合があります。
- (4) ループイフダン注文で約定したポジションは、ループイフダン注文に依らずにお客様自身の任意のご判断に基づき決済注文を執行することが可能です。ただし、ループイフダン注文に依らずに決済した場合、同ポジションの決済指値を取り消した場合、また、新規注文可能額を不足したことにより新規注文が成立しなかった場合は、その時点で当該ループイフダン注文は停止されます。その他、お客様自身の任意のご判断に基づきループイフダンの稼働を停止することも可能です。ただし、ループイフダンの稼働が停止された場合、当該ループイフダン注文により約定したポジションの決済注文(指値・逆指値)は取消しされません。
- (5) ループイフダン注文を停止する、または、ループイフダン注文の指値(逆指値)注文の何れかを取り消すと、当該ループイフダン注文の注文中の IFDO 注文は取り消されますが、当該ループイフダン注文にて約定済みのポジションにかかる決済 OCO 注文は取消されません。
- (6) ループイフダンで新規約定した取引には、自動売買、手動売買の区別なく助言報酬が発生いたします。助言報酬の額は、取引数量 1,000 通貨毎に 1 円(税込)となります

含まれており、別途費用徴収させて頂くものではございません。

- (7) ループイフダン注文で約定したポジションは通常のポジションと同様に、計算上の損失が一定の水準を超えた場合のロスカットルールや、証拠金判定による強制決済の対象となります。また、ロスカットや強制決済が執行されると全てのループイフダン注文は停止されます。
- (8) お客様が複数のループイフダンを同時に運用されたとき、相場状況によっては複数のポジションを保有する場合があります。お客様の損失が拡大する可能性があります。
- (9) 為替相場の動向などにより、ループイフダン注文の執行処理には時間を要する場合があります。このとき執行処理が完了する前に、次に執行すべきループイフダン注文の価格へ為替レートが達した場合、当該注文は執行されないことがあります。

(10) その他注意事項

・ループイフダン注文におけるクイックトレードでは、設定値幅を超える変動があった場合、注文は成立しません。

・ループイフダン注文におけるクイックトレードには、許容スリップの設定が反映されません。

※ 以上の説明はすべてループイフダン注文によって発注される注文とポジションのみを対象とします。

(削除)

(削除)

(削除)

令和 03 年 09 月 06 日 改訂

が、お客様のお取引ごとのスプレッドに含まれており、別途費用徴収させて頂くものではございません。

- (7) ループイフダン注文で約定したポジションは通常のポジションと同様に、計算上の損失が一定の水準を超えた場合のロスカットルールや、証拠金判定による強制決済の対象となります。また、ロスカットや強制決済が執行されると全てのループイフダン注文は停止されます。
- (8) お客様が複数のループイフダンを同時に運用されたとき、相場状況によっては複数のポジションを保有する場合があります。お客様の損失が拡大する可能性があります。
- (9) 為替相場の動向などにより、ループイフダン注文の執行処理には時間を要する場合があります。このとき執行処理が完了する前に、次に執行すべきループイフダン注文の価格へ為替レートが達した場合、当該注文は執行されないことがあります。

注1 ループイフダンでは損切り(決済逆指値注文)なしの設定もできます。従って、ルール 30 にある OCO 注文は損切りなしのループイフダンの場合、決済指値注文となります。

注2 損切りなしのループイフダンについては、最大ポジション数に値幅を乗じた範囲を損失方向に超えて推移した場合、新たな注文は発注されません。

※ 以上の説明はすべてループイフダン注文によって発注される注文とポジションのみを対象とします。

※ ループイフダン注文におけるクイックトレードでは、設定値幅を超える変動があった場合、注文は成立しません。

※ 当社は、お客様不利となっていないか、お客様との間に利益相反のおそれはないかなど、当社独自のシステムトレード採用基準により審査しループイフダンをご提供しております。

※ ループイフダン注文におけるクイックトレードには、許容スリップの設定値が反映されません。